

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	無期限（2012年3月30日設定）	
運用方針	ファンド・オブ・ファンズ方式により、信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	トレンド・アロケーション・オープン	ダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド（JPY）受益証券、マネー・プール マザーファンド受益証券
	ダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド（JPY）	先進国の国債、世界各国のETF等
	マネー・プールマザーファンド	わが国の公社債
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・世界各国の株式・債券・リート等の幅広い資産へ、実質的に投資します。 ・安定的な資産成長のために、市場環境に応じて機動的な資産配分を行います。 ・為替変動リスクの低減をはかるため、外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行います。 	
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ・株式への直接投資は行いません。 	
分配方針	<p>毎年1月25日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）</p> <p>分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）</p>	

運用報告書（全体版）

トレンド・アロケーション・オープン



第14期（決算日：2026年1月26日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに謹んで運用経過等をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしく
お願い申し上げます。



三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用
フリーダイヤル

0120-151034

（受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

ファンドマネージャーのコメント

おかげさまで、トレンド・アロケーション・オープン（以下、トレアロ）は、2026年1月26日に第14期の決算を迎えました。当期間（2025年1月28日～2026年1月26日）におけるトレアロの運用成果は、3.8%の下落となりました。

当期間の金融市場は、米国の相互関税の導入を受け景気後退懸念が高まった局面や、地政学的緊張の高まりからボラティリティが高まる局面があったものの、その後の米国と他国・地域の貿易交渉の進展などにより、幅広い資産が上昇しました。期間当初には、トランプ米大統領が相互関税導入を発表したことで、景気後退懸念が高まり、株式市場は急落しました。その後は、米国と他国・地域の貿易交渉の進展が市場の動きを左右しました。期間末にかけて、株式市場は人工知能（AI）関連銘柄の過熱への警戒感が強まり下落する局面もありましたが、米連邦準備制度理事会（FRB）の利下げなどが好感され上昇しました。債券市場では、景気後退懸念から米10年国債利回りが4.0%を下回る局面がみられるなど、債券価格は上昇しました。中東を中心とした地政学的緊張などから安全資産とみなされた金を買われるなどし、コモディティも上昇しました。

トレアロは、株式や債券に加えて、コモディティやリート等のオルタナティブ資産を含む幅広い投資対象に分散投資を行うことを基本としながら、足元や今後の値動きの見通しを判断し上昇傾向（上昇トレンド）が強いと考えられる資産により多く配分し、中長期で価格上昇を目指すファンドになります。2025年は、トランプ米大統領の相互関税の発表直後に主要株式市場が短期間で急落し急反転するボラティリティの高い展開がみられました。このような環境下で基準価額が過去1年間の高値から15%の下落の水準に近づき、下落リスクへの対応策として、高リスク資産の配分を大きく減らし、現金や短期債券の配分を増やしました。この後トレンドの回復とともに、高リスク資産への配分を段階的に増やしました。2025年7月1日より過去1年間の高値からの下落率が15%を超えた場合においても適切な投資環境と判断した場合は、一定程度高リスク資産へも投資を行えるよう運用の柔軟性を高める措置を導入し、全体的なポートフォリオのリスク水準を引き上げることが可能となったことから、トレンドの回復とともに徐々に高リスク資産への配分を増やしました。足元では、高リスク資産の比率が低リスク資産の比率を上回っています。

総じて世界の経済成長が堅調に推移すると見込まれるため、株式市場に対するポジティブな姿勢を維持します。

依然として政治面での不透明感が高いものの、そのピークはすでに過ぎたとみています。しかし、米国の中間選挙やFRBの人事交代を控え、今後ボラティリティが高まる可能性には注意が必要であると考えています。また、地政学的な緊張の高まりにより市場センチメントが急変する可能性もあるでしょう。地域別にみると、米国株式、特に大型テック銘柄のバリュエーションは割高であると思われるですが、多くの場合、健全な企業収益に支えられている為、現時点では大きなバブルリスクは認識しておりません。欧州株式のバリュエーションは割安で財政刺激策やEUの戦略的自立の取り組みなどを背景に投資機会が生まれるとみています。債券市場に関しては、先進国国債のバリュエーションは概ね適正であると考えています。米国や欧州での追加利下げは、債券市場の支援材料となるでしょう。コモディティでは、中央銀行の需要と上場投資信託への資金流入から金に対して長期的に強気の見通しを維持しております。脱炭素化の動きやAIブームに必要なインフラを支えるために需要が拡大する一方で、供給が停滞しているため銅の見通しについてもポジティブにみています。引き続き、各国の金融政策の方向性、インフレ水準や景気動向など、極めが重要だと考えています。投資環境の変化に応じて機動的な資産配分変更が運用の要となると考えています。こうした不透明な投資環境下においても、長期的に皆さまの資産運用にプラスの成果をご提供するという我々のミッションに変わりはありません。皆さまのご期待に応えられますよう、引き続き運用品質の維持・向上に励みつつ、運用に尽力してまいります。



アリアンツ・グローバル・インベスターズ・ジャパン株式会社
シニア・ポートフォリオ・マネージャー
櫛野 誠

上記は、アリアンツ・グローバル・インベスターズの資料を基に、三菱UFJアセットマネジメントが作成したものです。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			債組入比率	債券先物比率	投資信託組入比率	純資産額
		税分	込配	み騰落中率				
	円		円	%	%	%	百万円	
10期(2022年1月25日)	11,056		0	3.7	—	—	96,452	
11期(2023年1月25日)	10,476		0	△5.2	—	—	82,611	
12期(2024年1月25日)	10,297		0	△1.7	—	—	65,064	
13期(2025年1月27日)	10,792		0	4.8	0.0	—	56,810	
14期(2026年1月26日)	10,380		0	△3.8	0.0	—	43,628	

- (注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。
- (注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。
- (注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
- (注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準 価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 証 書 組 入 比 率
	騰 落 率	率			
(期 首) 2025年1月27日	円 10,792	% —	% 0.0	% —	% 98.9
1月末	10,837	0.4	0.0	—	98.9
2月末	10,864	0.7	0.0	—	99.2
3月末	10,717	△0.7	0.0	—	99.2
4月末	9,928	△8.0	0.0	—	99.0
5月末	9,909	△8.2	0.0	—	99.0
6月末	9,897	△8.3	0.0	—	99.1
7月末	9,932	△8.0	0.0	—	99.1
8月末	9,945	△7.8	0.0	—	99.1
9月末	10,100	△6.4	0.0	—	98.9
10月末	10,221	△5.3	0.0	—	98.9
11月末	10,084	△6.6	0.0	—	99.2
12月末	10,174	△5.7	0.0	—	98.2
(期 末) 2026年1月26日	10,380	△3.8	0.0	—	99.0

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

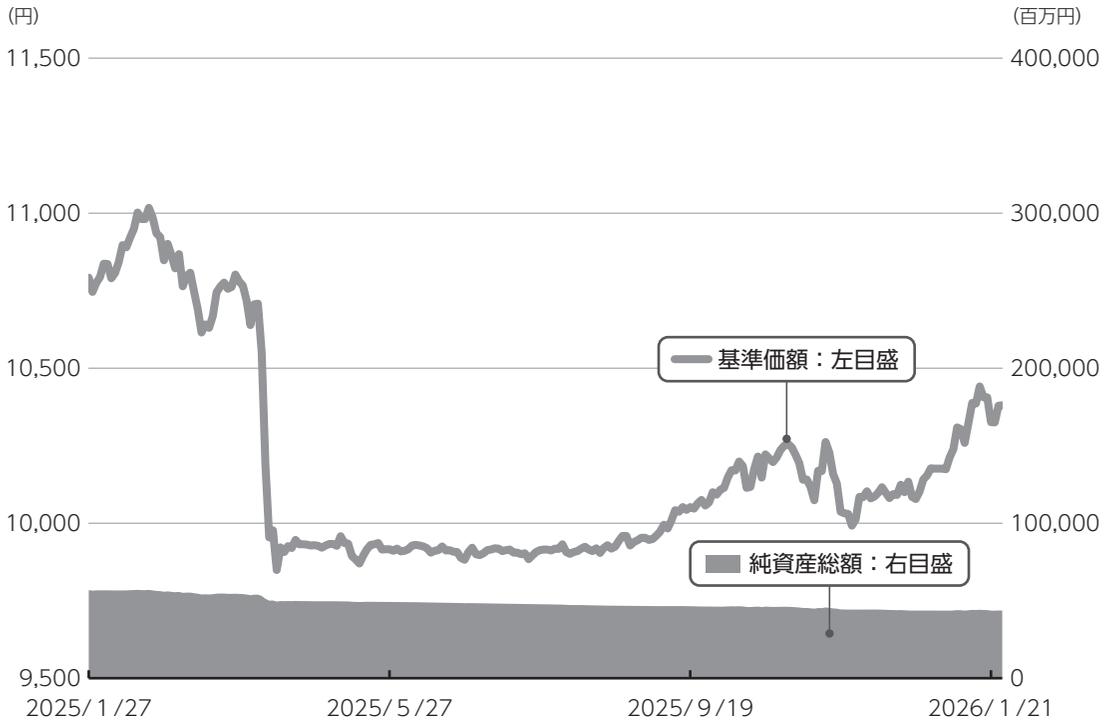
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第14期：2025年1月28日～2026年1月26日

▶ 当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第14期首	10,792円
第14期末	10,380円
既払分配金	0円
騰落率	-3.8%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ3.8%の下落となりました。

基準価額の変動要因

下落要因

2025年4月の株式市場が急落した際、高リスク資産を比較的、高位で保有していたことなどがマイナスに影響しました。また、その後の市況回復局面において高リスク資産の組み入れを低位としていた期間が長かったことなどから、リターンを十分に享受することができませんでした。

投資環境について

▶ 国債市況

先進国、新興国の債券市況は上昇しました。

期間の初めから2025年4月頃にかけて、トランプ米政権による関税引き上げ等の政策を受けて、世界的な景気後退の懸念が高まり、主要中銀による利下げ観測が高まったこと等を背景に、米国などの長期金利は低下しました。また、9月頃にかけて、一部の米経済指標が労働市場の減速を示し、米連邦準備制度理事会（FRB）の連続利下げを織り込む動きが高まり、期間を通じては、同市況は上昇しました。新興国の債券市況は上昇しました。

▶ 株式市況

先進国、新興国の株式市況は上昇しました。

米連邦準備制度理事会（FRB）による利下げや堅調な米経済指標などを背景に上昇しました。新興国の株式市況は上昇しました。

▶ リート、コモディティ

リート、コモディティ価格や金価格は上昇、原油価格は下落しました。

先進国のリート市況は上昇しました。コモディティ価格は上昇しました。原油価格は、石油輸出国機構（OPEC）などの主要な国際機関が原油供給見通しを引き上げ、供給過剰が意識されたことなどから下落しました。金価格は上昇しました。

▶ 国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は、プラス圏での推移となりました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ **トレンジ・アロケーション・オープン**
円建の外国投資信託であるダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド（ＪＰＹ）受益証券に投資を行いました。また、マネー・プール マザーファンド受益証券へも投資を行いました。

▶ **ダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド（ＪＰＹ）**

先進国の国債に投資を行うとともに、世界各国のETF等を利用することで、世界各国の株式・債券・リート等の幅広い資産に実質的に投資しました。また、組入比率の調整を目的として、世界各国の先物取引も利用しました。

為替変動リスクの低減をはかるため、外貨建資産については、対円で為替ヘッジを行いました。

ポートフォリオは、①基本資産配分を行う「トレンジ・アロケーション」、②基本資産配分に対する微調整を行う「タクティカル・アセット・アロケーション」、③下落リスクへの対応を行う「ダウンサイド・リスク・マネジメント」を活用して構築しました。

【トレンジ・アロケーション】

一部の先進国株式などの高リスク資産で上昇トレンドが示されました。

【タクティカル・アセット・アロケーション】

基本資産配分に対する微調整を行う「タクティカル・アセット・アロケーション」では、一部の低リスク資産に対して見通しを高めとしました。

【ダウンサイド・リスク・マネジメント】

下落リスクへの対応を行う「ダウンサイド・リスク・マネジメント」を活用し運用しました。

これらの結果、期間末の資産クラス別構成比は高リスク資産約70.5%、低リスク資産約29.5%となりました。

なお、2025年7月1日より過去1年間の高値からの下落率が15%を超えた場合においても、ダイナミック・マルチアセット・プラス戦略における【基本戦略】（トレンジ・アロケーション）および【補完戦略】（タクティカル・アセット・アロケーション）に基づき、適切な投資環境と判断した場合は、一定程度高リスク資産へも投資を行えるよう運用の柔軟性を高めました。今回の変更により、コロナショック時のようなリスク資産の価格が急落しリスク資産の組入余地が低下あるいは組み入れられなくなった後、

速やかに回復する局面において、収益獲得機会を確保し、リスク資産上昇の恩恵を一定程度享受できると考えています。

運用改善効果については引き続きモニタリングを行って参ります。

(ご参考)

■資産クラス別構成比

期首（現地2025年1月24日）

資産クラス		比率	
低リスク 資産	先進国国債	15.7%	32.7%
	先進国社債	0.0%	
	新興国国債	14.8%	
	現金等	2.3%	
高リスク 資産	先進国株式	50.1%	67.3%
	新興国株式	2.2%	
	コモディティ	9.8%	
	リート	5.2%	

期末（現地2026年1月23日）

資産クラス		比率	
低リスク 資産	先進国国債	17.4%	29.5%
	先進国社債	2.5%	
	新興国国債	9.4%	
	現金等	0.2%	
高リスク 資産	先進国株式	52.8%	70.5%
	新興国株式	9.7%	
	コモディティ	7.9%	
	リート	0.0%	

- ・比率はダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド（JPY）の純資産総額に対する割合です。
- ・現金等は、短期債券を含みます。また、為替ヘッジの含み損益を含むためマイナスになることがあります。
- ・資産クラス別構成比は、アリアンツ・グローバル・インベスターズからの情報提供を基に表示しています。
- ・各数値は表示桁数未満で四捨五入して表示している場合がありますので、それを用いて計算すると誤差が生じることがあります。

（注）当記載は、アリアンツ・グローバル・インベスターズの資料を基に、三菱UFJアセットマネジメントが作成したものです。

▶ マネー・プール マザーファンド

コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

▶ 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第14期
	2025年1月28日～2026年1月26日
当期分配金（対基準価額比率）	－（－％）
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	2,965

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ **トレンジ・アロケーション・オープン**
引き続き、円建の外国投資信託であるダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド（JPY）受益証券に投資を行います。また、マネー・プール マザーファンド受益証券へも投資を行います。運用改善策や今後の対応方針についてアリアンツ・グローバル・インベスターズと協議を重ね検討を進めてまいります。

▶ **ダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド（JPY）**

先進国の国債に投資を行うとともに、世界各国のETF等を利用することで、世界各国の株式・債券・リート等の幅広い資産に実質的に投資します。

為替変動リスクの低減をはかるため、外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行う方針です。

ポートフォリオは、①基本資産配分を行う「トレンジ・アロケーション」、②基本資産配分に対する微調整を行う「タクティカル・アセット・アロケーション」、③下落リスクへの対応を行う「ダウンサイド・リスク・マネジメント」を活用して構築します。

▶ **マネー・プール マザーファンド**
日銀による金融市場調節方針の下、短期金利は安定した推移を想定しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

2025年1月28日～2026年1月26日

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	70	0.692	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(34)	(0.329)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(34)	(0.329)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.033)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	1	0.011	(b) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(1)	(0.011)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	71	0.703	

期中の平均基準価額は、10,176円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

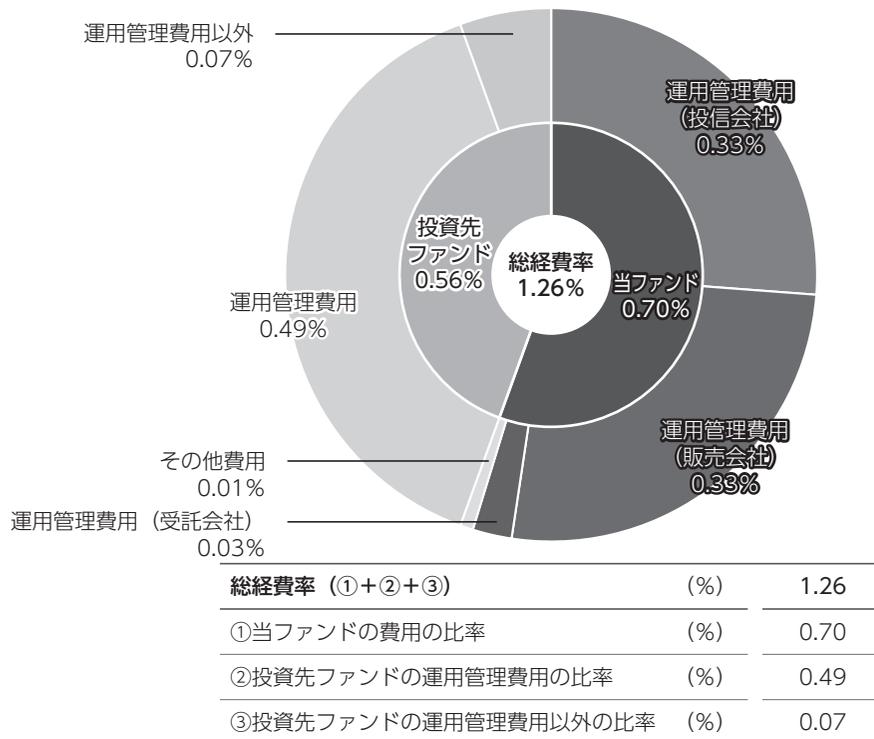
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.26%**です。



(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 入手し得る情報において含まれていない費用はありません。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年1月28日～2026年1月26日)

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド (JPY)	千口 —	千円 —	千口 11,599,908	千円 10,988,800

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2025年1月28日～2026年1月26日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2026年1月26日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		期首(前期末)	当期末		
		口数	口数	評価額	比率
		千口	千口	千円	%
	ダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド (JPY)	56,308,372	44,708,464	43,197,318	99.0
	合計	56,308,372	44,708,464	43,197,318	99.0

(注) 比率はトレンド・アロケーション・オープンの純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄		期首(前期末)	当期末	
		口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
	マネー・プール マザーファンド	997	997	1,007

○投資信託財産の構成

(2026年1月26日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	43,197,318	98.1
マネー・プール マザーファンド	1,007	0.0
コール・ローン等、その他	825,362	1.9
投資信託財産総額	44,023,687	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年1月26日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	44,023,687,578
コール・ローン等	624,649,920
投資信託受益証券(評価額)	43,197,318,376
マネー・プール マザーファンド(評価額)	1,007,081
未収入金	200,700,000
未収利息	12,201
(B) 負債	395,139,052
未払解約金	234,736,853
未払信託報酬	157,895,975
その他未払費用	2,506,224
(C) 純資産総額(A-B)	43,628,548,526
元本	42,032,772,051
次期繰越損益金	1,595,776,475
(D) 受益権総口数	42,032,772,051口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,380円

<注記事項>

- ①期首元本額 52,639,055,335円
 期中追加設定元本額 1,002,479,957円
 期中一部解約元本額 11,608,763,241円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0380円です。

②分配金の計算過程

項 目	2025年1月28日～ 2026年1月26日
費用控除後の配当等収益額	－円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円
収益調整金額	8,768,838,212円
分配準備積立金額	3,694,035,940円
当ファンドの分配対象収益額	12,462,874,152円
1万口当たり収益分配対象額	2,965円
1万口当たり分配金額	－円
収益分配金金額	－円

○損益の状況 (2025年1月28日～2026年1月26日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	3,101,696
受取利息	3,101,696
(B) 有価証券売買損益	△1,342,746,736
売買益	534,621,938
売買損	△1,877,368,674
(C) 信託報酬等	△340,084,340
(D) 当期損益金(A+B+C)	△1,679,729,380
(E) 前期繰越損益金	△4,386,099,514
(F) 追加信託差損益金	7,661,605,369
(配当等相当額)	(8,768,838,212)
(売買損益相当額)	(△1,107,232,843)
(G) 計(D+E+F)	1,595,776,475
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	1,595,776,475
追加信託差損益金	7,661,605,369
(配当等相当額)	(8,768,838,212)
(売買損益相当額)	(△1,107,232,843)
分配準備積立金	3,694,035,940
繰越損益金	△9,759,864,834

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*三菱UFJアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お 知 ら せ】

- ①投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。
(2025年4月1日)
- ②2025年4月に使用開始の交付目論見書、請求目論見書記載の「代表的な資産クラスの騰落率の平均値」について誤りがございました。
誤記載の内容および訂正内容については、下記の通りです。

記

<誤記載の箇所>

交付目論見書、請求目論見書の「ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較」のグラフのうち、「新興国債」の騰落率の「平均値」(2020年2月末～2025年1月末)

<訂正内容>

正：6.7

誤：6.6

〈参考〉投資する投資信託証券およびその概要

当ファンドは、トレンド・アロケーション・オープンが投資対象とする円建の外国投資信託証券です。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

名 称	ダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド（ＪＰＹ）
運 用 方 針	アリアンツ・グローバル・インベスターズの「ダイナミック・マルチアセット・プラス戦略」による運用を行います。 ・ダイナミック・マルチアセット・プラス戦略は、「基本資産配分（トレンド・アロケーション）」、「基本資産配分に対する微調整（タクティカル・アセット・アロケーション）」、「下落リスクへの対応（ダウンサイド・リスク・マネジメント）」を組合せることにより、リスク調整後の良好なリターンを獲得を目指します。
投資顧問会社	アリアンツ・グローバル・インベスターズ・ゲーエムベーハー ※アリアンツ・グローバル・インベスターズのドイツ拠点です。
信 託 期 限	無期限
設 定 日	2012年3月30日
会 計 年 度	毎年3月末
収 益 分 配	原則として、毎月分配を行います。

ダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド（ＪＰＹ）

損益計算書、純資産変動計算書、投資明細表は、入手可能なFinancial Statementsから抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

1. 損益計算書

(2025年3月31日に終了する期間)

(円で表示)

投資収益

受取利息	¥	932,515,945
受取配当金（外国税額控除後）		559,858,670
その他収益		375,558
投資収益合計		1,492,750,173

費用

運用受託報酬		238,588,009
会計処理および管理手数料		52,553,060
保管費用		22,416,377
専門家報酬		8,221,493
名義書換事務代行手数料		7,227,900
登録手数料		1,725,788
受託者報酬		1,126,385
その他費用		75,319
費用合計		331,934,331

投資純利益 1,160,815,842

実現および未実現損益：

実現損益：

投資有価証券	4,531,929,823
先物取引（手数料控除後）	503,709,000
外国通貨取引および為替予約取引	(3,379,437,628)
実現純損益	1,656,201,195

未実現評価損益の純変動：

投資有価証券	(3,472,060,231)
先物取引	(410,502,399)
外国通貨取引および為替予約取引	826,435,302
未実現評価損益の純変動	(3,056,127,328)

実現および未実現損益（純額） (1,399,926,133)

運用による純資産の増減（純額） ¥ (239,110,291)

(注) () 内の金額は、マイナスの金額です。

2. 純資産変動計算書

(2025年3月31日に終了する期間)

(円で表示)

運用による純資産の増減額：

投資純損益	¥	1,160,815,842
実現純損益		1,656,201,195
未実現評価損益の純変動		(3,056,127,328)
運用による純資産の増減額		(239,110,291)

ファンドユニットの取引による純資産の増減額		(11,861,500,000)
純資産の増減額		(12,100,610,291)

純資産

期首		65,105,803,117
期末	¥	53,005,192,826

Class A

ファンドユニット取引

ユニット数		
償還		(11,906,727,928)
ユニット増減数		(11,906,727,928)

金額

償還		(11,861,500,000)
ファンドユニット取引による増減額	¥	(11,861,500,000)

3. 投資明細表

(2025年3月31日現在)

(円で表示)

	元本金額	銘柄名	公正価値
		FIXED INCOME SECURITIES (27.1%)	
		FRANCE (3.6%)	
		GOVERNMENT BOND (3.6%)	
		France Government Bond OAT	
EUR	11,800,000	3.00% due 05/25/33 ^(a)	¥ 1,885,596,848
		TOTAL GOVERNMENT BOND	1,885,596,848
		TOTAL FRANCE (Cost ¥1,879,140,741)	1,885,596,848
		GERMANY (7.7%)	
		GOVERNMENT BOND (7.7%)	
		Bundesrepublik Deutschland Bundesanleihe	
EUR	34,500,000	0.00% due 05/15/36 ^(b)	4,099,201,276
		TOTAL GOVERNMENT BOND	4,099,201,276
		TOTAL GERMANY (Cost ¥4,303,810,691)	4,099,201,276
		UNITED KINGDOM (1.7%)	
		GOVERNMENT BOND (1.7%)	
		United Kingdom Gilt	
GBP	5,400,000	4.38% due 07/31/54	905,211,374
		TOTAL GOVERNMENT BOND	905,211,374
		TOTAL UNITED KINGDOM (Cost ¥1,014,683,951)	905,211,374
		UNITED STATES (14.1%)	
		GOVERNMENT BONDS (14.1%)	
		U.S. Treasury Note	
USD	45,800,000	1.88% due 02/15/32	5,965,231,126
USD	9,900,000	4.38% due 11/30/28	1,507,986,551
		TOTAL GOVERNMENT BONDS	7,473,217,677
		TOTAL UNITED STATES (Cost ¥7,104,154,857)	7,473,217,677
		TOTAL FIXED INCOME SECURITIES (Cost ¥14,301,790,240)	14,363,227,175
		□数	
		EXCHANGE-TRADED FUNDS (57.2%)	
		IRELAND (35.2%)	
		iShares Edge MSCI USA Momentum Factor UCITS ETF	3,568,812,013
	1,669,731	iShares Edge MSCI USA Quality Factor UCITS ETF	3,557,723,660
	1,690,042	iShares J.P. Morgan USD EM Bond UCITS ETF	8,075,854,759
	610,253	iShares MSCI EM Asia UCITS ETF	2,559,627,216
	93,662	iShares US Property Yield UCITS ETF	862,243,226
	194,580	TOTAL IRELAND (Cost ¥17,848,398,978)	18,624,260,874
		LUXEMBOURG (15.0%)	
		Amundi MSCI Eastern Europe Ex Russia UCITS ETF	1,307,938,839
	274,397	Amundi US Inflation Expectations 10Y UCITS ETF	6,656,110,093
	333,311	TOTAL LUXEMBOURG (Cost ¥7,952,350,126)	7,964,048,932
		UNITED STATES (7.0%)	
		iShares MSCI USA Minimum Volatility ETF	3,721,219,544
	264,892	TOTAL UNITED STATES (Cost ¥2,406,441,815)	3,721,219,544
		TOTAL EXCHANGE-TRADED FUNDS (Cost ¥28,207,190,919)	30,309,529,350

(2025年3月31日現在)

(円で表示)

	元本金額	銘柄名		公正価値
		SHORT-TERM INVESTMENTS (13.3%)		
		FRANCE (6.4%)		
		TIME DEPOSITS (6.4%)		
		BNP Paribas S.A.		
CAD	4,276,994	1.56% due 04/01/25	¥	445,784,637
AUD	6,004,044	2.89% due 04/01/25		562,706,491
		Societe Generale S.A.		
USD	15,801,047	3.58% due 04/01/25		2,369,999,014
		TOTAL TIME DEPOSITS		3,378,490,142
		TOTAL FRANCE (Cost ¥3,378,490,142)		3,378,490,142
		HONG KONG (0.3%)		
		TIME DEPOSIT (0.3%)		
		Australia and New Zealand Bank		
HKD	9,434,977	2.04% due 04/01/25		181,862,270
		TOTAL TIME DEPOSIT		181,862,270
		TOTAL HONG KONG (Cost ¥181,862,270)		181,862,270
		JAPAN (0.8%)		
		TIME DEPOSIT (0.8%)		
		MUFG Bank, Ltd.		
JPY	440,046,619	0.11% due 04/01/25		440,046,619
		TOTAL TIME DEPOSIT		440,046,619
		TOTAL JAPAN (Cost ¥440,046,619)		440,046,619
		UNITED KINGDOM (5.4%)		
		TIME DEPOSITS (5.4%)		
		HSBC Bank PLC		
GBP	4,163,018	3.42% due 04/01/25		806,583,025
		Royal Bank of Canada		
EUR	12,685,935	1.35% due 04/01/25		2,057,457,979
		TOTAL TIME DEPOSITS		2,864,041,004
		TOTAL UNITED KINGDOM (Cost ¥2,864,041,004)		2,864,041,004
		UNITED STATES (0.4%)		
		TIME DEPOSIT (0.4%)		
		Brown Brothers Harriman & Co.		
CHF	1,113,768	0.00% due 04/01/25 ^(a)		188,825,659
		TOTAL TIME DEPOSIT		188,825,659
		TOTAL UNITED STATES (Cost ¥188,825,659)		188,825,659
		TOTAL SHORT-TERM INVESTMENTS (Cost ¥7,053,265,694)		7,053,265,694
		TOTAL INVESTMENTS (Cost ¥49,562,246,853)	97.6%	¥ 51,726,022,219
		CASH AND OTHER ASSETS IN EXCESS OF LIABILITIES	2.4	1,279,170,607
		NET ASSETS	100.0%	¥ 53,005,192,826

^(a) 144A Security - Security exempt from registration under Rule 144A of the Securities Act of 1933. These securities may be resold in transactions exempt from registration, typically to qualified institutional buyers. Unless otherwise indicated, these securities are not considered illiquid.

^(b) Security issued with zero coupon.

(2025年3月31日現在)

(円で表示)

先物取引残高

ポジション	銘柄	限月	想定元本	契約数	評価額および 未実現評価損益
Long	Coffee C May Futures	05/2025	¥ 434,145,110	27	¥ 142,561,743
Long	Copper May Futures	05/2025	1,194,469,717	68	89,114,682
Long	Cotton No.2 July Futures	07/2025	266,654,467	51	(6,610,059)
Long	Euro STOXX 50 June Futures	06/2025	4,822,404,703	555	(151,670,591)
Short	Euro-Bund June Futures	06/2025	4,169,609,321	(195)	95,242,660
Short	Euro-OAT June Futures	06/2025	1,952,970,005	(96)	42,725,801
Long	FTSE 100 Index June Futures	06/2025	2,704,939,639	161	(24,778,632)
Long	Gold 100 OZ June Futures	06/2025	1,006,894,851	22	32,634,824
Long	Lean Hogs April Futures	04/2025	479,203,043	91	(256,483)
Long	Live Cattle June Futures	06/2025	830,250,132	72	49,459,202
Short	Long Gilt June Futures	06/2025	935,260,159	(52)	11,485,474
Short	S&P 500 E-Mini June Futures	06/2025	1,572,759,489	(37)	4,087,227
Long	S&P/TSX 60 Index June Futures	06/2025	2,349,263,888	75	(7,875,296)
Long	Silver May Futures	05/2025	296,665,216	12	14,813,012
Long	Sugar #11 May Futures	04/2025	498,347,166	148	(29,443,396)
Long	Swiss Market Index June Futures	06/2025	2,679,417,705	124	(56,208,525)
Long	TOPIX Index June Futures	06/2025	2,018,575,000	73	(75,315,000)
Short	US 5 Year Note June Futures	06/2025	1,477,256,171	(92)	(15,200,549)
Short	US 10 Year Note June Futures	06/2025	5,901,539,247	(356)	(37,145,959)
Long	US 10 Year Ultra June Futures	06/2025	3,202,441,122	188	15,669,266
					¥ 93,289,401

ファンドレベルでの為替予約取引残高

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現 評価益	未実現 評価損	未実現 評価損益 (純額)
JPY	Brown Brothers Harriman & Co.	38,975,400,000	06/18/2025	USD	265,500,000	¥ -	¥ (504,153,903)	¥ (504,153,903)
JPY	Brown Brothers Harriman & Co.	10,349,890,780	06/18/2025	EUR	64,700,000	-	(97,388,406)	(97,388,406)
JPY	Brown Brothers Harriman & Co.	1,918,785,880	06/18/2025	GBP	10,100,000	-	(20,910,682)	(20,910,682)
JPY	Brown Brothers Harriman & Co.	715,204,000	06/18/2025	CAD	7,000,000	-	(10,861,761)	(10,861,761)
JPY	Brown Brothers Harriman & Co.	236,466,913	06/18/2025	HKD	12,500,000	-	(2,817,913)	(2,817,913)
JPY	Brown Brothers Harriman & Co.	549,741,325	06/18/2025	AUD	5,950,000	-	(3,438,296)	(3,438,296)
JPY	Brown Brothers Harriman & Co.	117,496,750	06/18/2025	CHF	700,000	-	(1,247,949)	(1,247,949)
						¥ -	¥ (640,818,910)	¥ (640,818,910)

(2025年3月31日現在)

(円で表示)

デリバティブの額

取引相手	デリバティブ 資産の額	デリバティブ 負債の額	担保の 受取*	担保の 差入れ*	純額**
店頭デリバティブ					
為替予約	Brown Brothers Harriman & Co.	¥ - ¥ (640,818,910)	¥ -	¥ -	¥ (640,818,910)
マスターネットティング契約の 対象となるデリバティブ合計		¥ - ¥ (640,818,910)	¥ -	¥ -	¥ (640,818,910)
資産及び負債における 店頭デリバティブ合計		¥ - ¥ (640,818,910)			

* Actual collateral received or pledged, if any, may be more than disclosed in the table above.

** Net amount represents the receivable/(payable) that would be due from/(to) the counterparty in an event of default. Netting is allowed across transactions traded under the same legal agreement with the same legal entity.

通貨略称

AUD	-	Australian Dollar
CAD	-	Canadian Dollar
CHF	-	Swiss Franc
EUR	-	Euro
GBP	-	British Pound
HKD	-	Hong Kong Dollar
JPY	-	Japanese Yen
USD	-	United States Dollar

マネー・プール マザーファンド

《第33期》決算日2026年1月14日

[計算期間：2025年7月15日～2026年1月14日]

「マネー・プール マザーファンド」は、1月14日に第33期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第33期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の公社債に投資し、安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主要運用対象	わが国の公社債
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率	債組入比率	債券先物比率	純総資産額
29期(2024年1月15日)	10,034	△0.0	—	—	52
30期(2024年7月16日)	10,038	0.0	73.4	—	27
31期(2025年1月14日)	10,048	0.1	80.9	—	24
32期(2025年7月14日)	10,070	0.2	60.5	—	16
33期(2026年1月14日)	10,096	0.3	65.4	—	45

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債組入比率	債券先物比率	債券率
(期首) 2025年7月14日	10,070	—	—	60.5	—
7月末	10,073	0.0	—	62.3	—
8月末	10,076	0.1	—	59.0	—
9月末	10,080	0.1	—	59.2	—
10月末	10,084	0.1	—	54.6	—
11月末	10,088	0.2	—	54.8	—
12月末	10,093	0.2	—	69.3	—
(期末) 2026年1月14日	10,096	0.3	—	65.4	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

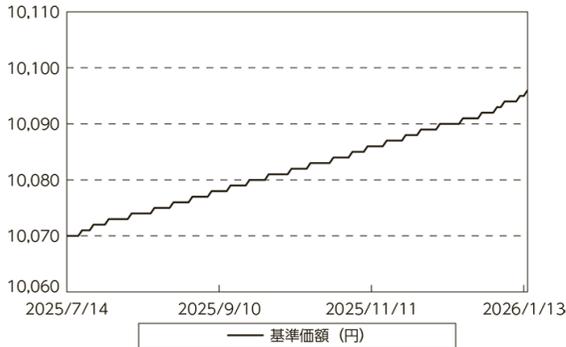
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ0.3%の上昇となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

利子等収益が積み上がったことが基準価額の上昇要因となりました。

●投資環境について

◎国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は、プラス圏での推移となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

○今後の運用方針

日銀による金融市場調節方針の下、短期金利は安定した推移を想定しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2025年7月15日～2026年1月14日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2025年7月15日～2026年1月14日)

公社債	
-----	--

		買付額	売付額
国内	国債証券	千円 5,309,206	千円 5,289,493

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

○利害関係人との取引状況等

(2025年7月15日～2026年1月14日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2026年1月14日現在)

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期			末			
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	千円 30,000 (30,000)	千円 29,809 (29,809)	% 65.4 (65.4)	% — (—)	% — (—)	% — (—)	% 65.4 (65.4)
合 計	30,000 (30,000)	29,809 (29,809)	65.4 (65.4)	— (—)	— (—)	— (—)	65.4 (65.4)

(注) ()内は非上場債で内書き。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 現先の組み入れがある場合、現先は国債証券に含めて記載。

(B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期		末	
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	%	千円	千円	
第1338回国庫短期証券※	—	30,000	29,809	—
合 計		30,000	29,809	

(注) ※印は現先で保有している債券です。

○投資信託財産の構成

(2026年1月14日現在)

項 目	当 期		末	
	評 価 額	比 率	評 価 額	比 率
公社債	千円 29,809	% 65.4		
コール・ローン等、その他	15,744	34.6		
投資信託財産総額	45,553	100.0		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年1月14日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	45,553,559
コール・ローン等	15,743,752
公社債(評価額)	29,809,500
未収利息	307
(B) 負債	3,059
未払解約金	3,059
(C) 純資産総額(A-B)	45,550,500
元本	45,118,688
次期繰越損益金	431,812
(D) 受益権総口数	45,118,688口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,096円

<注記事項>

- ①期首元本額 16,414,963円
 期中追加設定元本額 106,574,292円
 期中一部解約元本額 77,870,567円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0096円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

マナー・プール・ファンドVI	41,730,542円
トレンド・アロケーション・オープン	997,308円
米国エネルギーMLPオープン(毎月決算型)為替ヘッジあり	996,215円
米国エネルギーMLPオープン(毎月決算型)為替ヘッジなし	996,215円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型)為替ヘッジなしコース(毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型)円コース(毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型)インド・ルビーコース(毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型)インドネシア・ルピアカース(毎月決算型)	99,602円
合計	45,118,688円

○損益の状況 (2025年7月15日～2026年1月14日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	172,564
受取利息	172,564
(B) 当期損益金(A)	172,564
(C) 前期繰越損益金	115,035
(D) 追加信託差損益金	796,149
(E) 解約差損益金	△651,936
(F) 計(B+C+D+E)	431,812
次期繰越損益金(F)	431,812

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。